

2024年1月15日
吉田海運グループ
コンプライアンス室

➤ 輸送の安全に関する基本的な方針

社是の『安全第一』に基づき

1. 輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を全社員に周知徹底する
2. 「安全運転の基本8則」「危険予測10則」を完全に実施する
3. 会社組織全体で輸送の安全に関するPDCAサイクルを回すことにより、たえず安全性の確保及び向上に努め、陸上交通輸送機関としての社会的責任を果たす
4. 統計的な考え方や数値による事実のチェックを重視し、マネジメント並びに全社員に対するフィードバックを通じて絶えず改善を行い安全を確保する
5. 輸送の安全に関する内部監査を実施し、是正措置を講じると共に、安全管理体制の継続的改善を実施する
6. 関係法令等を遵守する
7. 輸送の安全に関する情報について積極的に公表する

➤ 輸送の安全のために講じた措置

- 安全大会の開催（2023年1月～2023年12月実績）
過去の事故検討を始め、取り組みの結果発表や講師を招いた安全教育など各拠点年間2回を目安に運輸安全マネジメント会議を包括する形で開催しています。

2023年1月4日（水） 県央営業所、山口東営業所及び防府営業所、
岡山営業所及び広島営業所、福岡営業所、兵庫営業所

2023年1月5日（木） 北九州営業所、香川営業所

2023年1月14日（土） 栃木営業所

2023年1月28日（土） 茨城営業所

2023年2月4日（土） 本社営業所及び長崎営業所

2023年2月11日（土） 千葉営業所

2023年7月1日（土） 茨城営業所

2023年7月22日（土） 栃木営業所

2023年7月29日（土） 兵庫営業所

2023年8月16日（水） 北九州営業所

2023年9月9日（土） 千葉営業所

2023年9月15日（金） 雲仙営業所

2023年9月16日（土） 神戸営業所

2023年9月23日（土） 香川営業所

2023年9月30日（土） 岡山営業所及び広島営業所

2023年10月13日（金） 山口東営業所及び防府営業所

2023年10月14日（土） 本社営業所及び長崎営業所、県央営業所

- 内部監査の実施（2023年6月—2023年7月実績 ※監査順）
大阪東営業所、愛知営業所、静岡営業所、山梨営業所、雲仙営業所、
県央営業所、長野営業所、千葉営業所、茨城営業所、栃木営業所、
長崎営業所、本社営業所、香川営業所、神戸営業所、石川営業所、
岡山営業所、兵庫営業所、広島営業所、防府営業所、山口東営業所、
北九州営業所、福岡営業所

➤ 輸送の安全に関する目標

- パトロールによる社則違反指摘の減少
社内人員による運行ルートのパトロールを強化し、社内で規定した安全運転の基本社則違反を減少させることを目標としています。社内規則の主なものとしては第一通行帯走行や駐車時の歯止めなどに加え、道路交通法に準じたものを含めた約10項目を掲げています。

| | | |
|-----------------|-----|-------|
| 2020年6月～2021年5月 | 指摘率 | 1.77% |
| 2021年6月～2022年5月 | 指摘率 | 1.82% |
| 2022年6月～2023年5月 | 指摘率 | 1.53% |

パトロールの強化とそれによる指導は今後も継続してゆく方針です。
※数値は吉田海運グループ全体のものとなります。

➤ 自動車事故報告規則第2条に規定される事故

- 0件（2023年1月から）

➤ 2022年と2023年の平均燃費の比較(車種別)

| 車種 | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 ※算定中 |
|-----------|---------|---------|--------|---------------|
| ユニック | -8.01% | -27.26% | +0.83% | |
| ダブルトレーラー | +7.55% | +9.91% | +7.39% | |
| シングルトレーラー | +3.47% | +9.02% | +5.45% | |
| 4Tトラック | +18.17% | -3.93% | -1.63% | |
| 15Tトラック | +3.32% | +7.61% | +4.55% | |
| 全体 | +3.77% | +5.87% | +3.83% | |

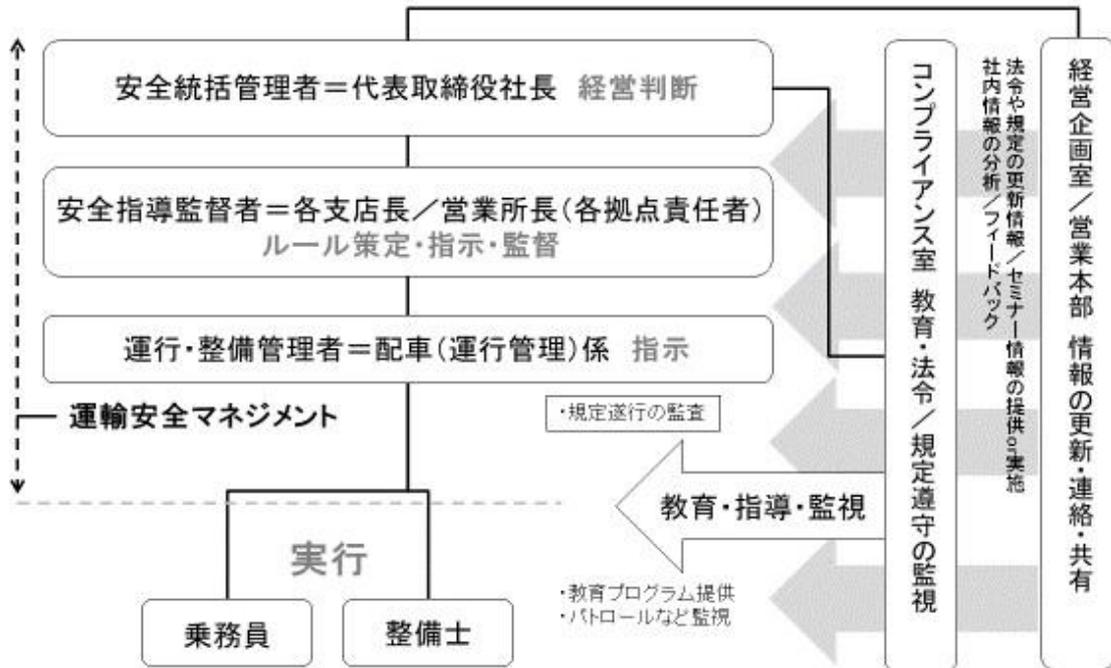
※数値は吉田海運グループ全体のものとなります。

※上記の割合(%)は2022年を基準に比較した2023年の伸び率を示しております。

—ふんわりアクセルなど制動をコントロールすることで自動車事故が減少するというデータから、指導の効果を見るためにその結果としての燃費を確認しています。全体を通して見た結果、例年に比べも燃費向上が見られますので一定の効果は出ていると判断できます。今後も車種別に注視して更に指導を強化して参ります。

➤ 輸送の安全に係る組織体制

吉田海運株式会社 安全に関する組織体制



以上